

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : IsaVRd(IMROZ)【1サイクル】

インターバル日数 :

42 日

催吐性リスク : 軽度

基準日 day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値		投与	ルート	組織侵襲性
1	皮下注	ボルテゾミブ注射用	1.3mg/m ²	-		day1,4,8,11 22,25,29,32	-	非炎症性
5	点滴静注	サークリサ点滴静注	10mg/kg	-		day1,8,15,22,29	フィルター付き	非炎症性
2	内服	レナデックス錠4mg	20mg/body	-		day1,2,4,5,8,9 11,12,15 22,23,25,26, 29,30,32,33	-	-
3	内服	レブラミドカプセル	25mg/body	-		day1~14 22~35	-	-

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day4	day8	day11	day15	day22	day25	day29	day32
1	皮下注	ボルテゾミブ注射用 生理食塩液 3mg/Vを1.2mlで溶解(2.5mg/ml)、必要量を採取 皮下投与	1.3mg/m ²	投与順1	投与順1	投与順1	投与順1		投与順1	投与順1	投与順1	投与順1
2	点滴静注	生理食塩液 100ml ルートキープ用 点滴静注 * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	100ml	投与順2		投与順2		投与順1	投与順2		投与順2	
3	点滴静注	ボララミン注5mg ファモチジン静注20mg 生理食塩液 50ml 点滴静注 * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	1A 1A 50ml	投与順3		投与順3		投与順2	投与順3		投与順3	
4	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順4		投与順4		投与順3	投与順4		投与順4	
5	点滴静注	サークリサ点滴静注 生理食塩液 250ml 計250mlになるように調製 投与経路:末梢ルートメイン側管	10mg/kg 計250ml	投与順5		投与順5		投与順4	投与順5		投与順5	
6	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順6		投与順6		投与順5	投与順6		投与順6	

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day4	day8	day11	day15	day22	day25	day29	day32
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg	1000mg		1000mg		1000mg	1000mg		1000mg	
2	内服	レナデックス錠4mg	20mg	day1,2	day4,5	day8,9	day11,12	day15	day22,23	day25,26	day29,30	day32,33
3	内服	レブラミドカプセル	25mg	day1~14					day22~35			

- ★ アセトアミノフェン、レナデックスはサークリサの投与1時間~15分前に投与
- ★ 75歳以上ではレナデックスの減量を考慮
- ★ 輸血時の間接クームス試験に影響あり
- ★ サークリサ投与速度

<初回> 25ml/h 1時間
50ml/h 30分
75ml/h 30分
100ml/h 30分
125ml/h 30分
以後150ml/h

<2回目> 50ml/h 30分
100ml/h 30分
以後200ml/h

<3回目以降> 200ml/h